

新型コロナウイルス感染防止策チェックリスト（真岡市民会館）

公演主催者が講ずる具体的な対策

①会場内共通

- 1 マスク着用が確認できない場合は、個別に注意等を行う。
- 2 会場内において、十分な間隔（最低1m）を空けるよう案内する。
- 3 施設内のドアノブや手すり、テーブル、椅子等不特定多数が触れやすい場所の消毒を行う。
- 4 公演の前後及び公演の休憩中に、会場内の換気を行う。また、公演中も定期的に適切な換気を行う。
- 5 大声を出す方がいた場合、個別に注意等を行う。
- 6 入場の際に、来場者に検温のご協力をお願いする。
- 7 入場時のチケットもぎりの際は、担当者はマスクや手袋を着用する。
- 8 会場入口に、手指消毒用の消毒液を設置するようにする。
- 9 対面で販売を行う場合、マスクの着用とともに、可能な範囲でアクリル板や透明ビニールカーテンを設置し、購買者との間を遮蔽するようにする。
- 10 オンラインチケットの販売やキャッシュレス決済を推奨する。
- 11 開場時、休憩時間、終演後に、来場者が滞留しないよう、段階的な入退場規制を行う。
- 12 物販を行う場合は、多くの者が触れるような見本品は取り扱わない。
- 13 清掃やゴミの廃棄を行う者は、マスクや手袋の着用を徹底し、作業を終えた後は、手洗いや手指消毒を行う。
- 14 公演の安全で円滑な運営に必要な最小限の人数となるよう工夫する。
- 15 公演主催者は、発熱の他に、コロナ感染の症状に該当する関係者がいた場合、医師の判断を仰ぐか、帰国者・接触者相談センターに相談することを促す。
- 16 過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴及び当該在住者との濃厚接触がある場合は、自宅待機とする。
- 17 公演主催者は、従事者全員の緊急連絡先や会場までの移動経路を把握する。
- 18 機材や備品、用具等の取り扱い者を選定し、不特定者の共有を制限する。
- 19 表現上困難な場合を除き、原則としてマスク着用を求めるとともに、十分な間隔（概ね1m以上）を取るよう努める。
- 20 舞台上で触れる機器・小道具等、また舞台面の清掃・消毒・殺菌を行う。
- 21 食事を提供する場合は、1回分ずつ分けて配布できるものとし、ケータリング形式では行わない。また使い捨ての紙皿やコップを使用するか、個人でタンブラー等を用意するよう促す。
- 22 関係者の感染が疑われる場合には、保健所の聞き取りに協力し、必要な情報提供を

行う。

□23 終演後の面会を禁止するなど、来場者との接触を確実に防止する措置を講ずる。

□24 パンフレット・チラシ・アンケート等は手渡しによる配布をしない。

□25 来場者と接触するような演出（声援を惹起する、来場者をステージに上げる、ハイタッチをする等）は行わない。

□26 休憩時は密集状況が発生しないように十分な時間を設定し、トイレの混雑の緩和に努める。

□27 整列をする必要がある場合、マーカーの配置や人員の配置等により、十分な間隔（最低1m）を空けられるようにする。

□28 体調不良の来場者に対応する際はマスクと手袋を着用する。また発熱を伴う来場者である場合は、状況と座席番号を確認し、必要な対応を講ずる。

□29 公演ごとに、可能な範囲で来場者の氏名及び緊急連絡先を把握し、名簿を作成し保存する（保存期間を当面1か月以上とする）。なお、個人情報保護の観点から、名簿等の保管には十分な対策を講ずる。

□30 公演主催者は、感染が疑われる者がいた場合は速やかに施設管理者に連絡し、対応を協議する。

② 演目毎

<合唱>

□1 練習時はマスクを着用する。

□2 歌い手の距離は、前後2m、左右1m以上を確保し、向かい合う配置は避ける。

□3 指導者・伴奏者と団員の距離は、2m以上を確保する。

□4 座っている団員と立っている団員が混在しない。

□5 咳エチケットを徹底する。

□6 体操等のウォーミングアップは、身体的な接触をしない。

□7 連続した練習時間は30分以内とし、5分以上の換気を行う。

□8 楽譜やプリント類の共有はしない。

<管楽器>

□1 演奏者の距離は、前後2m、左右1mを確保し、向かい合う配置は避ける。

□2 打楽器以外の楽器の共有は禁止。

□3 演奏中に生じる結露水（ツバ）は、吸水シート等で拭い、終了後必ず、専用のゴミ袋を用意し、廃棄する。処理後は手洗いを徹底する。

□4 吹奏時以外はマスクを着用する。

□5 マウスピース練習時はハンカチ等で覆い、飛沫を飛ばさない。

□6 木管楽器はスワブを頻繁に通し、ツバを床に垂らさない。

□7 金管楽器の水抜きは、低い位置で丁寧に行い、ツバを床に垂らさない。

□8 一時間に一回以上休憩を行い、換気する。

<演劇・ダンス>

- 1 練習時はマスクを着用する。
- 2 必要な演出以外では、人と人との距離は1 m以上の距離を確保し、向かい合う配置は避ける。
- 3 体操等のウォーミングアップは、身体的な接触をしない。
- 4 衣装、シューズ、ヘアメイク道具、舞台小道具の共有はしない。
- 5 一時間に一回以上休憩を行い、換気する。
- 6 タオル類は共用せず、各自で必ず管理する。

<具体策記入欄>

- 利用前検温の実施及びアルコール等によりこまめな手指消毒を徹底すること。
具体策（
）
- 機材や備品、用具等の取扱者を選定し、不特定者の共有を制限すること。
具体策（
）
- 他の利用者との距離を確保すること。
具体策・準備時（
）
具体策・本番時（
）
- 感染防止のために施設管理者が決めたその他の措置の遵守、施設管理者の指示に従うこと。
- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大等、社会情勢や施設環境の変化等により、急遽利用が出来なくなる可能性があることを承知した上で利用検討すること。

以上

真岡市民会館の使用に際して、上記の新型コロナウイルス感染防止対策に取り組むこと
をお約束します。

令和 年 月 日

団体名：
記入者名：
利用予定日 令和 年 月 日